



ありがとう

50th

名神全線開通 50 周年

SPECIAL BOOK

安全のためにできる、すべてのことを。NEXCO中日本



名神高速道路は、1965年7月1日の全線開通から、今年で50年。
その歴史は、たくさんのお客さま・地域のみなさまとともに重ねてきたものです。
感謝の思いを胸に、この道を支え続けてまいります。

名神高速道路 時代と駆け抜けた50年

東海道新幹線開業(東京～新大阪)、東京オリンピック開催 いざなぎ景気始まる 日本の人口が一億人突破	1963年 日本初の高速道路 名神高速道路 尼崎IC～栗東IC開通
国民総生産がドイツを抜いて世界第二位 人類初の月面着陸成功 大阪万国博覧会開催	1964年 西宮IC～尼崎IC、栗東IC～関ヶ原IC、関ヶ原IC～一宮IC開通
日中交正常化 第一次石油危機	1965年 一宮IC～小牧IC開通 <u>名神高速道路全線(西宮IC～小牧IC)開通</u>
1966年	1966年
1968年	1968年
1969年 東名高速道路全線開通(東京から大阪まで高速道路がつながる)	1969年
1970年 吹田JCT開通 中国道、近畿道と接続	1970年
1972年 高速道路料金プール制へ移行	1972年
1973年	1973年
1978年 関ヶ原町今須地区改良工事完了	1978年
1980年 米原JCT開通・北陸道と接続 瀬田西IC開通	1980年
1981年 竜王IC開通	1981年
1983年 岐阜羽島IC開通	1983年
1984年 宿泊施設レストイン多賀営業開始	1984年
1987年	1987年
1988年 瀬田東IC開通	1988年
1989年	1989年
1991年 名神集中工事開始(以降毎年春に実施)	1991年
1992年	1992年
1993年	1993年
1995年	1995年
1996年 栗東IC～瀬田東IC 改築 6車線化	1996年
1997年	1997年
1998年 一宮JCT開通・東海北陸道と接続 京都南IC～吹田IC 改築 6車線化	1998年
ITバブル崩壊、九州沖縄サミット開催 米国同時多発テロ	2000年
消費税5%へ	2001年 ETCシステム全国運用開始
愛・地球博開催	2005年 日本道路公団分割民営化・NEXCO中日本設立
リーマンショック	2008年 新名神高速道路(亀山JCT～草津JCT)開通
東日本大震災 式年遷宮 消費税8%へ	2011年
	2012年 養老JCT開通・東海環状道と接続
	2013年 湖東三山スマートIC・蒲生スマートIC開通
	2014年
	2015年 <u>名神全線開通50周年</u>



開通祝賀パレードの様子
(関ヶ原～一宮間)



1965年の小牧IC



一宮JCT開通・東海北陸道と接続



2005年の小牧IC

名神全線開通50周年

日本初の 高速道路づくりに迫る。

日本で初めての高速道路を創る！
皆がその熱い想いを胸に、
一丸となって夢の実現をめざしていました。

名神高速の計画が始まった頃、雨が降ればどろどろで穴だらけになるような砂利道がほとんどだった。そんな時代に数々の挑戦に立ち向かい、難工事を成し遂げた中心人物の一人に話を聞いた。

稻田 倍穂氏

元日本道路公団「名神高速道路試験所」次長。名神高速建設では、土工の専門家として、軟弱地盤を中心に、調査、設計、施工管理に携わる。日本の高速道路づくりの基礎を築いた人物の一人。現・東海大学名誉教授。

何もないところから、誰もやったことのない難工事への挑戦。

時は昭和30年代、欧米を参考に未知なる工事に挑む技術者たちに立ちはだかったのは日本特有の地形や地質だった。「日本は欧米と違い山も谷も川も多く地質もさまざまです。土砂を盛り上げて道路をつくっても、路面が不規則に沈下したり、周囲の斜面が崩壊してしまうことが多いのです」。工事の現場では、知恵を絞り、土に挑み、結果を求める日々が続く。「とにかくやってみるしかないと、実際に使う土で盛土試験を何度もやりました。その結果、敷きならず厚さやローラーで踏む回数など、どうすれば強くて沈下を起こさない道路ができるかが見えてきたのです」。まさに手探りの工事。ここで確立された技術が、後の東名高速にも活かさ



昭和30年代頃の道路状況

れ、日本の道路づくりの礎になっている。

日本で初めての高速道路をつくる！ プライドをかけて挑んだ毎日。

計画の中にいたのは日本初の高速道路ということで建設省(当時)や、建設会社などから集められた精鋭たち。「みんな、日本初に挑むというすごい意気込みがありました。仕事を極めるというプライドを持ってやってましたね。当時の所長などは、施工している舗装の路面や湯気を見るだけでアスファルトの成分の違いまで判断できるぐらいでした」。一人ひとりの情熱とプロ意識、それこそが名神を成功に導いた原動力だろう。

時速100kmという速さより、 なめらかに走れたことに感動。

時速100km走行の実現に沸きかえる中、稻田氏は、また違った視点で完成を見つめていた。「速く走れるというのは車両の性能によっても違います。我々には、道路として目指した質に仕上がっていて、車両の性能を

しっかり発揮できる道路であるかどうかという、その出来ばえこそが重要でした。完成間近には、橋梁でミリ単位で段差の修正をしていましたよ。実際に、車に乗り込み、時速100kmで凹凸を感じることなくなめらかに走れたことには誰もが感動しましたね」。



名神高速道路試験所の様子

高速道路の未来は、 名神高速が教えてくれる。

建設を支えた方として抱く、今のお気持ちを伺った。「名神が高速道路のはじめての歴史なので、道路や橋の状態がどうなっていくかは名神で分かること。しっかり維持管理することで、いろいろなことを教えてくれると思います」。積み上げた歴史、それらにまつわるドラマを想いながら名神高速のドライブを楽しんでいただきたい。

東京オリンピック開催、東海道新幹線開業に沸いた1964年。
その翌年、日本の高度成長の象徴といえるこの名神高速が開通した。
中部圏の50年に、どのように寄与してきたか、そして新たに寄せる期待を伺った。

伊藤 範久 氏

(一社)中部経済連合会専務理事、中部電力
(株)取締役、電気事業連合会専務理事、中部
電力(株)副社長を経て、2011年5月より現
職。

名神高速道路は、
日本の経済成長の道も、
つなげてきた。

名神高速を中心とした道路ネットワークが、
人口、産業が集積するこの中部圏の発展を支えていると思います。

新幹線とクロスする風景に感じた、 日本のこれからの発展。

「学生の頃、名神高速と新幹線がクロスする写真を見て『ああ、日本が発展していくんだな』と思ったことを覚えています」。今、中部経済を支える立場でおられるだけに、さすがというべきだろうか。伊藤氏は、すでに名神高速が経済発展の力になると感じたと振り返る。事実、日本は、そこから高度成長期へと入っていく。今、「名神高速を起点に東名高速ともネットワークになり、この東海道メガロポリスが日本の成長を支えてきたことは間違いないと思います」と語る言葉にも説得力がある。

物流の要であることはもちろん、 自動車性能の向上にも貢献。

名神高速は、この地域に何をもたらしてきたのか。その答えとして、伊藤氏は中部エリアの産業への功績を挙げる。「名古屋税関の輸出入額が日本一であることや、東海地方がモノづくりの地として確立されていることも、広域にまで道路ネットワークが広が

り物流を支えているからでしょう」。さらに、モノを運ぶというだけではなく「自動車メーカーにとっては、これらの高速道路を快適に走行できる性能を実現しようという開発の目標にもなり、自動車産業発展にも寄与したのではないでしょうか」と、モノをつくるという面でも大きく貢献してきたようだ。

関西方面との往来もスムーズに。 観光客の行動範囲を広げる効果も。

名神高速の産業への貢献を語る一方、自身の行動とも照らし合わせながら、一般ユーザーへの恩恵にも思いをめぐらせる。「私自身、京都へドライブすることもありますが、名神高速があるおかげで関西方面へは、本当に車で行きやすくなったなと思いますね」。また、今、増加している海外からの観光客の方々にとっても道路が重要になってくると考えている。「アジアからは、個人旅行される方も増えてきています。レンタカーでドライブを楽しむ方も多くなっているので、ますます道路の役割が大きくなるでしょう」。

緊急輸送路の役割も含め、 さらなるネットワークの充実を。

時代にあわせ、高速道路の役割の多様化が求められると指摘する。「まずは、ルートの二重化を実現してほしい。そのことで、今、災害の復旧、復興を考える時に、代替ルートがあるという安心が生まれるからです。また、高齢化や人口の減少を考えると人や街の機能がコンパクトに集約されていくと思います。地方が孤立しないよう、拠点同士が便利にアクセスできることが大切で、高速道路がとても重要になってきます」。これからも安心・安全に利用することができ、地域の発展を支える名神高速であってほしい。伊藤氏の言葉から伝わる、その思いに応えていきたい。



名神高速と東海道新幹線(瀬田川付近)

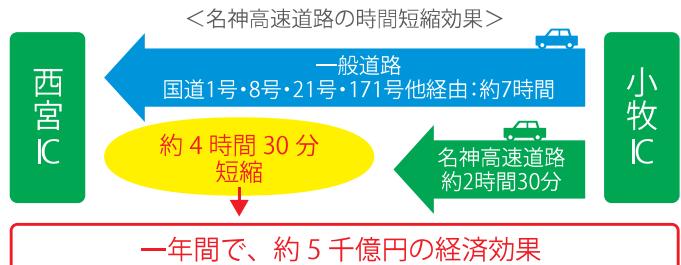
名神から始まった高速道路の発展とともに日本の経済も成長！

人が動き、モノが動く高速道路。名神高速を中心とした交通インフラの発展が、日本の高度成長に大きく貢献したといっても過言ではありません。事実、数字にも表れているその効果をみてみましょう。



名神高速を利用することで、約5千億円の経済効果が発生。

もし、名神高速がなかった場合、小牧～西宮間は、約7時間かかりますが、名神高速を利用すると、約2時間30分となり、約4時間30分の短縮となります。この約4時間30分の短縮を金額に換算すると、一年間で約5千億円にもなり、名神高速は、大きな経済効果をもらっていることがわかります。



※費用便益分析マニュアル(H20.11国土交通省)を基に算出したNEXCO中日本による試算結果



高速道路ネットワークの拡大が、日本の豊かさに直結。

名神高速が開通した1963年には1日約1万9千台だった利用台数が、2012年には、1日約25万4千台と約13倍になりました。それにともない日本の実質GDPも約89兆円から約531兆円と約6倍に成長しました。



インターチェンジ周辺では、産業が発展。

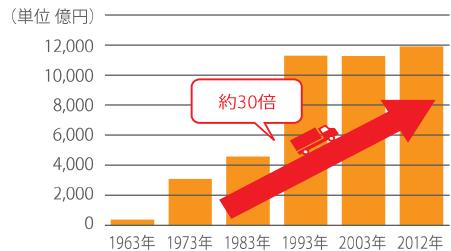
全国の高速道路において、利用する事業所数の多いインターチェンジの上位には名神高速のインターチェンジが並んでいます。また、インターチェンジのある小牧市の製造品出荷額は名神高速開通当初から約30倍と着実に増加しているなど、名神高速は産業振興に大きく貢献していると言えます。

＜高速道路IC利用事業所数ベスト5(出荷)＞

1位	厚木IC	/ 東名高速道路
2位	小牧IC	/ 名神高速道路
3位	京都南IC	/ 名神高速道路
4位	吹田IC	/ 名神高速道路
5位	福岡IC	/ 九州自動車道

物流センサス報告書(2012)

＜小牧市の製造品出荷額の推移＞

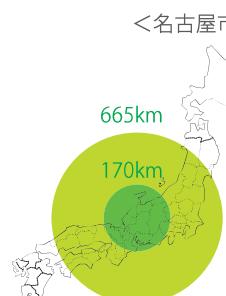


※工業統計調査(1963年～2012年)の製造品出荷額(名目値)を企業物価指数(2010年基準、日銀出典)により実質換算したもの。

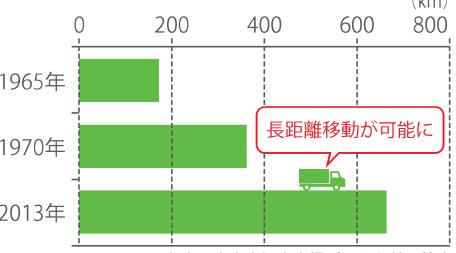


農産物の販路が拡大。全国の食材がみなさまの食卓に。

名神高速開通後、より短時間で長距離移動が可能になり名古屋市中央卸売市場の入荷先がより広い地域に広がりました。平均ではこれまで、東は関東圏、西は近畿圏あたりまでだった農産物の販路が、今では、北は東北地方、南は四国、中国地方にまで拡大されています。このことにより、全国各地の食材が鮮度の高い状態でみなさまの食卓に届けられています。



＜名古屋市中央卸売市場の取扱地平均距離の推移＞



※名古屋市中央卸売市場データを基に算出

維持管理の

から見た

これからの中

快適走行のために、
仕様書どおりの完璧な
仕上がりを。



岩崎 真二郎さん

中日本高速道路(株)羽島保全・サービスセンター勤務。道路の保全業務を担当。より快適な走行環境をお届けするため、道路の舗装補修、ガードレールや遮音壁の改良などを行っている。



名神高速道路50年の歴史は維持管理の歴史でも

■道路管理

名神高速が開通した頃の舗装は、今よりも耐久性がなくひび割れやわだちができやすいものでした。今では耐久性が向上したのはもちろん、水が浸透し、水はねも少なくスリップしにくい高機能舗装へとより安全に進化しています。



建設当時



現在

■交通情報管理

名神高速開通当時は、まだ交通管制が行われていませんでした。交通量の増加に伴い発生する渋滞に対応するため交通管制ができあがりました。当時は、通信員が歩いて確認して手書きで作成した絵図面を使っていました。



開通当時



現在

現場

0年。

福原 翔太さん

中日本ハイウェイ・パトロール名古屋(株)彦根基地勤務。高速道路の安全を守りたいと、この仕事に。パトロール隊員として、定期巡回、警察と連携した事故処理の対応などを行っている。



少しの異常も見逃さない。
緊張感をもって
パトロール。

勤務体制は、二交代の24時間体制。まさに昼夜を問わず高速道路を見守ってくれている。「二人一組で出動、一回2時間程度の定期巡回をしています。いちばん多く処理するのは、落下物対応です。先日は『冷凍の鶏肉』が落ちていました。他のお客さま(通行車両)への危険につながりますから、小さなものでも見逃さず、いち早く発見し除去することに努めています」。

救援の時は、とにかく全力。
その結果が達成感につながる。

トラブルの際は、トラブルにあわれたお客様・後続車のお客さまにも安心していただけるようにとの思いで取り組んでいる。「以前、大型車のタイヤがバーストしたことがあります。立ち往生して車を路肩に寄せることもできない状況で、運転手さんもかなりあせっていましたね。私たちも早く車線を開設しなければと、車線規制を行い、必死で飛び散ったタイヤの破片を拾ったり、タイヤ交換

を手伝ったりもしました。運転手さんからは、来てくれて助かった!ありがとう!と言っていたとき、その時は本当に、この仕事をやっていて良かったなと感じました」。

より確かなパトロールのため、自分自身を向上させていく。

遭遇する現場の状況に合わせさまざまなスキルが求められる。それゆえに覚えることが多く毎日が勉強だ。「車線規制をかける時などはやはり緊張します。そのために、赤旗による合図の旗振りや警笛吹鳴など隊員間の連携訓練は欠かせません。また、高速道路上では進んでくる車に絶対に背に向かないといったトレーニングもしています。自分のスキルの向上が、お客様の安全につながるという思いで頑張っています。皆さんには、「私たちのパトロールカーを見つけて、安心な気持ちになってもらえたらいいなと思います」。道路の安全・安心を支えるという強い使命感を抱いたスタッフが、今日も、あなたのそばを黄色いパトロールカーで走り続けている。

ある。道路保全・維持車両の進化を見てみよう!

保全・維持車両も進化!

快適な走行環境を守るために、多くの、道路保全・維持作業車が活躍しています。それらのクルマも50年の間に大きく進化。道路の管理、維持作業の精度を高めるため、より作業しやすく、多彩な機能を備えたものになっています。

■散水車



■清掃車



■標識車



■パトロールカー



お客さまと、 心通い合えるような サービスを。

すばやく対応、交流も大切に。
それが、昔から変わらぬ思い。

ETCが普及した今、時代の流れを感じているという。「以前は、入口も出口も手渡しでしたからね。毎日ご利用されるお客さまとは、挨拶する仲になりましたよ。しばらく見なかつたけど元気だった？なんてこともありますね」。今は、コミュニケーションも少なくなったものの、一般レーンではスタッフが笑顔でお迎えしている。「通行券とナンバーを見て、記入されている車種と同じかどうかをすばやく判断して、通行料金を受け取りおつりと領収書をお渡します。お客さまをお待たせしないスピードと正確さが勝負です」。

ドライブの疲れを
癒してあげられるような
サービスを。

「ほんの数秒ですが、お客さまの疲れを癒せるようにと笑顔で接しています」と安藤さん。お客さまを思う活動にも積極的。「昨年、ゴーヤを育てて日除けにする緑のカーテン運動をしました。そこに“気をつけて”“お疲れさま”といったメッセージを書いたのです。すると、『ありがとうございます』『いいねこれ』と言ってくださる方がたくさんいて、本当にうれしかった」。名神高速には一瞬の交流に思いをこめるスタッフが待っている。

安藤 幸夫 さん

中日本エクストール名古屋(株)岐阜羽島料金所勤務。料金収受に携わって20年。現在、岐阜羽島料金所の所長を務め、お客さまに喜ばれる料金所をめざして後進の育成にも取り組んでいる。



ご案内はスムーズに正確に。
笑顔でお迎えし、笑顔で
お見送り。

としてもらい、ゆとりをもって
ドライブしてもらえるよう心
がけています」。

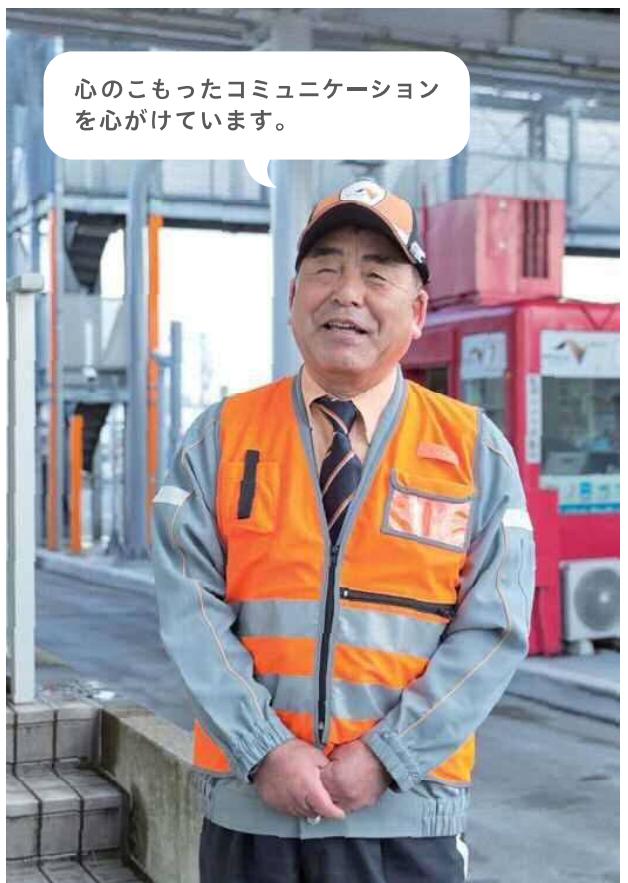
めざしてもらえる
仕事になることを夢に。

コンシェルジュの仕事は多岐にわたる。「ご案内で多いのは道路状況のこと。どこどこまで行きたいんだけど近い道は？」などと聞かれますので、一般道も含めて近くの観光地への案内はできるようにしています。お土産のこともよく聞かれますが、こちらに無いものを希望されることもあるので、有名な商品は、どのSAで売っているかまで把握しています。また、体調を崩された方や高齢者にも対応できるよう、全員、普通救命講習を受けています。正確な案内はもちろん、ここでほっ

長尾 宏美 さん

多賀サービスエリアコンシェルジュ。
人と接する事がしたいと、コンシェルジュという職が生まれたと同時に着任。現在、コンシェルジュ6名をリードする主任として勤務。

多くの方と接するだけにエピソードも多い。「指輪を失くされた方が来られて一緒に探したことがあるんです。夜まで見つからなかったのですが、翌朝雪の中から出てきたんです！お渡しした時は、涙ぐみながら喜び合いました。こうして笑顔になっていたら何よりの喜びですね」。仕事への今後の思いをお聞きした。「コンシェルジュという言葉も浸透してきました。次は、私たちがお会いした子どもたちに、この仕事につきたいと思ってもらえることが私の夢です」。コンシェルジュとの触れ合いが、ドライブをずっと心に残るものにしてくれるかもしれない。



心のこもったコミュニケーション
を心がけています。

知るほど、楽しい！ 驚きいっぱいの50年！

名神高速道路トリアビア

全線が開通してから50年の間には、
今では「え～っ？」と思うようなできごとやトピックがいっぱい！
おもしろ知識を身につけて、ぜひ、名神高速のドライブを、もっと楽しく！



01 実は、標識は、「青」になる可能性があった！



米国は「緑」、欧州は「青」だったので、どちらにするか議論に。夜間ヘッドライトで照らすと、どちらも「緑」に見えたので、昼夜で見え方が変わらないようにと「緑」になりました。



02 開通当SAには修理工場があった！



クルマの性能が、今ほど向上していない時代、パンクやオーバーヒートが後を絶たなかったそう。そこで、自動車メーカーが、一部のSAに常駐、故障修理を行っていたんです。



03 「安八水害」では、牛や豚を高速で避難させた！



1976年、台風で岐阜県にある長良川が決壊、安八郡が冠水してしまい住人が高速道路へと避難、その時、なんと飼っていた牛や豚まで連れてきちゃったというから驚きです。



04 中央分離帯にはガードレールがなかった！



開通当時、上下線を区切っていたのは、なんと植栽のみでした。ちなみに、植栽は対向車のライトをまぶしく感じないと、ドライバーの気持ちを落ち着かせる効果のために設置されました。



05 遮音壁の植栽は、甲子園球場の蔦からもらったもの！



名神は開通当初からエコ！道路や施設、さまざまな場所に植栽を施してきましたが、遮音壁の緑は甲子園球場の壁に茂っている蔦の種をゆずり受けたものです。



06 走りやすいようにカーブをゆるくした区間がある！



関ヶ原～彦根間に、通称「今須カーブ」と呼ばれる急なカーブがありましたが、より安全にということで緩やかなカーブになるよう新たに設計しなおし、約2年の工期をかけて建設。昭和53年10月に完成しました。



07 瞬時に読めるよう、「高速道路専用書体」があった！

数秒で認識してもらうため、独自に簡略化したりバランスを変えた書体を用いていました。現在は、統一感があってより見やすいものをと見直され、新しくできる看板には「ヒラギノゴシック」という書体が使われています。





記念イベント&メニューが



多賀SA

〈上り〉

名神全線開通50周年記念イベント

7
2~5
木
日

名神全線開通50周年記念
お楽しみ袋
(数量限定)



SAで人気のグルメやスイーツ、グッズなどの詰め合わせお楽しみ袋を販売!
(3,000円相当の商品) 1,500円 (税込)

フードコート

7
1~31
水
月

記念
メニュー
7
2~5
木
日

洋風デミカツ丼
800円! (税込)



カレー
50円! (税込)

レストランメニュー 10:00~22:00 限定・1日各20食
7
1~31
水
月

復刻

Aランチ
600円 (税込)



40年以上前の価格で、当時の人気メニューを再現。

7/2(木)~5(日)のみ、上記メニューをご注文の方にクリームソーダ無料サービス!

〈下り〉EXPASA多賀

7
4
土
5
日
10:00~15:00

名神全線開通50周年記念イベント

もっと食べよう
「近江米」!

近江米を応援する宣言募集!



あなたの知らない
クールな滋賀セレクション

多賀町を紹介する
**ささゆり娘と
たがゆいちやんが**
笑顔でおもてなし



手裏剣戦隊 ニンニンジャー ショー
7/5(日) ①10:00 ②14:00
観覧無料



©2015 テレビ朝日・東映AG・東映

マジックショー、よさこい演舞の披露など、

盛りだくさんのステージイベント開催!

がらポン抽選会開催!
素敵な賞品をゲットしよう!

5日(日)のみ

7
2~5
木
日

フードコート 11:00~ 限定・1日各20食

50%
OFF

感謝
メニュー

ヒレソースカツ丼
セット

900円 (税込) → 450円 (税込)



感謝
メニュー

唐揚定食

800円 (税込) → 400円 (税込)



レストランメニュー

7
1~31
水
月

近江牛味噌漬焼肉膳

1,965円 (税込) 11:00~ 限定・1日各50食



白味噌の香ばしさととろけるような霜降りの味わい。
特別割引 7/2(木)~5(日)のみ、1,300円(税込)で割引販売

近江牛メニューを 50% OFF

7
2~5
木
日
10:00~

近江牛ヒレステーキ膳 120g

3,900円 (税込) → 1,950円 (税込)

近江牛サーロインステーキ膳 120g

3,600円 (税込) → 1,800円 (税込)



盛りだくさんのSA・PAを楽しもう！

養老SA

〈上り〉

フードコート 10:00～ 限定・1日各50杯

感謝
メニュー かけうどん
&かけそば 50円！(税込)

レストランメニュー 10:00～22:00 限定・1日各50食

復刻 カツ鍋定食
1,450円(税込)

昭和58年から約25年間、人気上位を維持したメニュー。
7/2(木)～5(日)のみ、上記メニューをご注文の方にスイーツ1品無料サービス！

〈下り〉

名神全線開通50周年記念イベント

「清流の国ぎふ」めぐる旅
キャンペーン2015夏



ミナモも
来るよ！

からあげグランプリ
4年連続金賞受賞

「がブリチキン。」
キッチンカーが
やってくる！



きて！みて！
さわって！ 高速道路
はたらく車大集合！

SAで人気のグレメやスイーツ、グッズなどの
詰め合わせお楽しみ袋を販売！
(3,000円相当の商品)

1,500円(税込)

名神全線開通50周年記念
お楽しみ袋
(数量限定)

フードコート

7
1~31
月

記念
メニュー

洋風
デミカツ丼 800円！(税込)

7
2~5
木

感謝
メニュー

カレー 50円！(税込)

11:00～ 限定・1日各50食

レストランメニュー 10:00～22:00 限定・1日各20食

復刻 Aランチ
600円(税込)

40年以上前の価格で、当時の人気メニューを再現。

7/2(木)～5(日)のみ、上記メニューをご注文の方にクリームソーダ無料サービス！

尾張一宮PA

〈上り〉

名神全線開通50周年記念イベント

7
4
土
5
日
10:00～15:00

CBCラジオ 「ザ・土曜天国」 賞品が当たるゲームも開催！

話題の、まさに未来のクルマ
水素自動車「MIRAI」
がやってくる！



一宮市から、幸せを運ぶ妖精
「いちみん」が来るよ！



岩倉市から「い～わくん」
が遊びに来るよ！ 5日(日)のみ



「岩倉やきそば」も出店！



岩倉市認定第137号

フードコート 11:00～ 限定・1日各50杯

7
2
木
5
日

感謝
メニュー 吉野家 牛丼(並盛)

50年前の価格！ 120円！(税込)

〈下り〉

フードコート 11:00～ 限定・1日各50食

7
2
木
5
日

感謝
メニュー カレー 50円！(税込)



伊吹PA

〈上り・下り〉

フードコート 11:00～ 限定・1日各50杯

7
2
木
5
日

感謝
メニュー ラーメン 50円！(税込)



50周年記念コーナー設置！

「養老SA(上り・下り)」「多賀SA(上り)・EXPASA多賀(下り)」では、各SA内の
人気グッズやお土産などをお得に取り揃えた記念コーナーを設置しています。

※実施内容・期間は、各SAにより異なります。

記念イベントには
みちまるくん
もやってくるよ！



※7/4(土)・5(日)に記念イベントを実施する「養老SA・下り」「尾張一宮PA・
上り」「EXPASA多賀・下り」に登場

名神全線開通50周年記念 マイレージポイントプレゼント キャンペーン



キャンペーン期間中、対象ICの出口をETCで利用し、クイズに答えて応募された方の中から

抽選で250名さまに
ETCマイレージ **2,000ポイント** プレゼント!

総額
50万ポイント
が当たる!!

【応募要件】以下の全ての要件を満たした方が対象となります。

- ①ETCマイレージサービスに登録されている方（ご利用前までに登録してください。）
- ②本キャンペーン期間中に、名神高速道路（小牧IC～八日市IC）のいずれかの出口ICをETC無線走行により利用された方（ETC車限定）
- ③名神高速道路の下記の休憩施設内※1、または自動販売機※2に掲示されているクイズの答えを応募フォームから回答

※1 尾張一宮PA（上・下）・養老SA（上・下）・伊吹PA（上・下）・多賀SA（上）・EXPASA多賀（下）※2 羽島PA（下）・湖東三山PA（上・下）

【応募方法（インターネット限定）】

上記応募要件を満たすご利用後に、パソコンからNEXCO中日本公式ホームページ内の本キャンペーンのページよりご応募ください。[9/3(木)締切]

- ①ホームページへアクセス <http://dc.c-nexco.co.jp/meishin50/>
- ②画面に従いクイズに回答したのち、利用日、お名前、連絡先、ETCカード情報などを入力して応募
(1走行につき、応募は1回限りです)

【注意事項】・9月1日（火）0時以降に対象ICの「出口」を通過した場合には、入口通過時間が8月31日（月）以前の場合でも対象となりませんので、ご注意ください。（出口の通過時刻で判定します。）・応募には、遠旅への会員登録が必要になります。・当選者の方には11月20日（金）にマイレージポイントを付与することで発表に代えさせていただきます。・プレゼントされるマイレージポイント（2,000ポイント）は東/中/西日本高速道路（株）のポイントとなります。それ以外の会社・公社が発行したポイントとは合算できません。

実施期間

7/1 水 0時 → 8/31 月 24時

応募対象出口IC



名神全線開通50周年記念商品発売！

初代
ポッカコーヒー
復刻発売！



ポッカの創業者である谷田利景氏が、養老SAでコーヒー売場の大変な混雑を見て「コーヒーを缶に詰めれば、どこでも気軽に飲めるのでは」と考えたのがポッカサッポロの缶コーヒー開発の始まりでした。当時、温かい缶飲料の自動販売機はなく、「冷温兼用」の自動販売機の開発からはじめ、記念すべき第一号機が缶コーヒーの開発を思いついた養老SAに設置されました。

「緑茶日和」

名神全線開通50周年
オリジナル
パッケージ発売！

SA・PA
リニューアル情報

より、おいしく、楽しく、魅力的に！
養老SAと尾張一宮PAがリニューアル！

養老SA（下り） 7/1（水）リニューアルオープン

博多生まれ名古屋育ちのとんこつラーメン専門店「ラの巣」が高速道路初出店。さらに精肉業が盛んな養老ならではの飛騨牛メニューなど、名古屋近郊の露店でお馴染みの「たません」など、東海グルメが集結しました。



スープ！麺！チャーシュー！すべてにこだわり抜いた一杯。濃厚ながらさっぱりとした後味の本格とんこつラーメンを味わえます。

テイクアウト専門店



飛騨牛、天むす、まる天、たませんなど東海の美味しさを堪能できます。

尾張一宮PA（上り） 6/25（木）リニューアルオープン

「うまい牛丼」の吉野家と、「うまい讃岐うどん」のはなまるうどんが同時オープン。両店とも、お客様により「うまい」商品を提供するため、使用する食材に徹底的にこだわり抜いています。

吉野家



素材、調理方法、すべてにおいてこだわり抜いた吉野家の「牛丼」。「うまい、やすい、はやい」を支える、変わらぬおいしさをぜひどうぞ。

はなまるうどん



野菜の量と味が選べる『コクうまサラダうどん』。野菜に、蒸し鶏とごまドレッシングを加えてあり、さっぱりしながらもコクのある一品です。